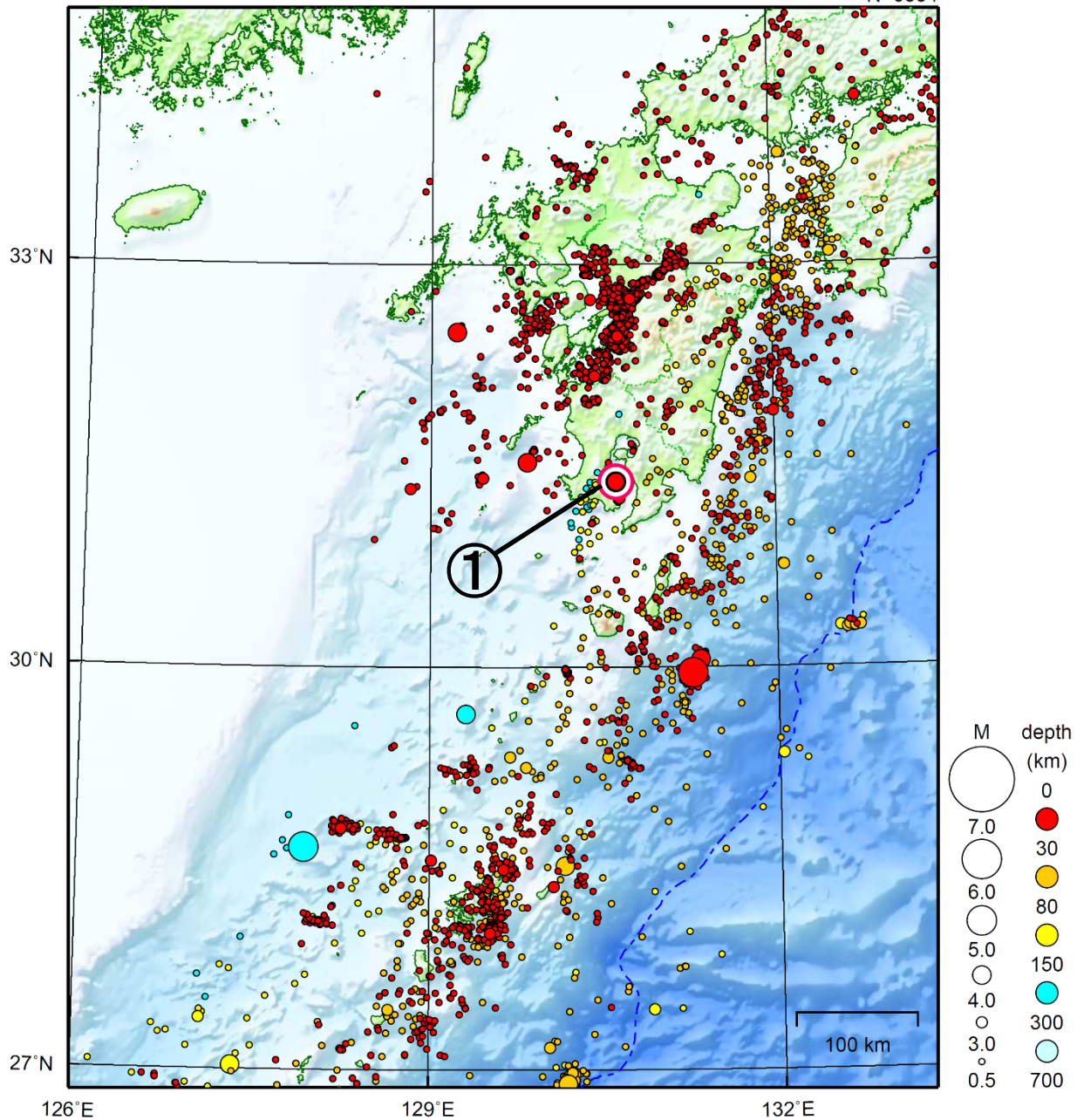


九州地方

2017/08/01 00:00 ~ 2017/08/31 24:00

N=6884



地形データは日本海洋データセンターのJ-EGG500、米国地質調査所のGTOP030、及び米国国立地球物理データセンターのETOP02v2を使用

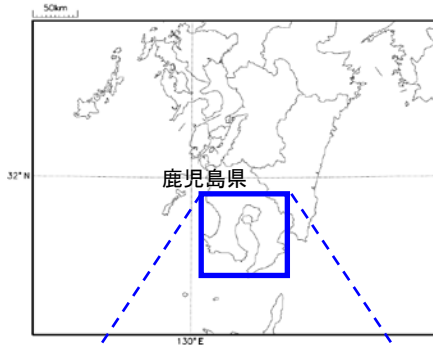
- ① 8月24日に鹿児島湾でM4.4の地震（最大震度4）が発生した。

（上記期間外）

9月8日に熊本県熊本地方でM4.1の地震（最大震度4）が発生した。

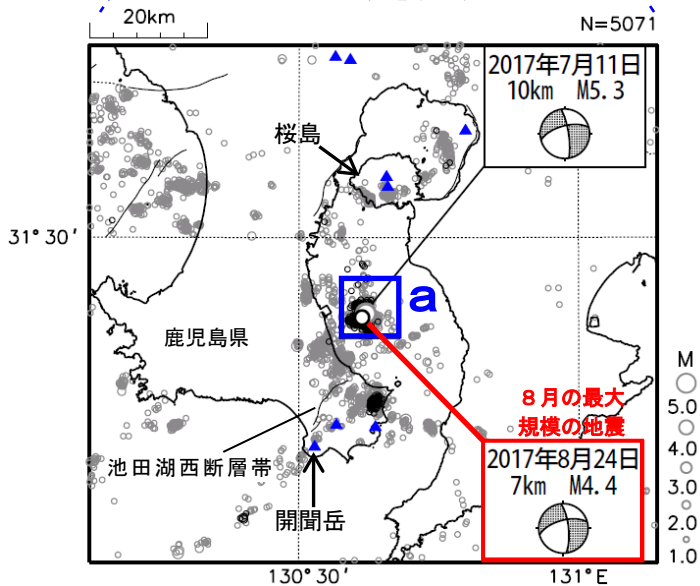
[上述の地震はM6.0以上または最大震度4以上、陸域でM4.5以上かつ最大震度3以上、海域でM5.0以上かつ最大震度3以上、その他、注目すべき活動のいずれかに該当する地震。]

鹿児島湾の地震活動



震央分布図

(2000年10月1日～2017年8月31日、
深さ0～20km、 $M \geq 1.0$)
2017年8月の地震を濃く表示



図中の細線は地震調査研究推進本部の
長期評価による活断層を示す

領域a内で最大震度1以上を観測
した地震の月別・震度別回数表

		震 度						合計
		1	2	3	4	5 弱	5 強	
2016年	12月		1					1
2017年	1月	1						1
	2月	1						1
	3月	2		1				3
	4月							
	5月	1						1
	6月	1						1
	7月	18		2			1	21
	8月	16	4		1			21
合 計		40	5	3	1		1	50

鹿児島湾（震央分布図領域a）では、2016年12月頃から地震活動がやや活発となり、2017年7月11日に発生したM5.3の地震（最大震度5強、深さ10km）以降、活発な活動が継続している。この地震活動は地殻内で発生している。このうち、8月の最大規模の地震は、24日14時34分に発生したM4.4の地震（最大震度4、深さ7km）で、発震機構は西北西－東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型である。

この地震活動により、2016年12月から2017年8月までに最大震度1以上を観測した地震が50回発生している（下表参照）。

領域a内のM-T図及び回数積算図

